

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年3月1日

団体名 特定非営利活動法人自立サポートネットみいつけた

代表者 須田 万知子

構成員 20 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

不登校、引きこもり、経路変更と居や、青少年に対して学習や生活の自立と就職
就労を目的として事業を行う。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
3/22	岡崎市北部 地域交流センター ほごたん	保護者、F-2に 関心あり	21名	「不登校」とお話し会自体 とF-2に、教員の保護者、当事者の 若者の声と聞き交流を行った。
丹々金	知新街 事業所	若者と相談者	数人ずつ	

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

市内の小・中学校に広く呼びかけ、具体的な声と聞くことが出来た。教育委員会にも
働きかけ直しから市の皆様にも知らせることが出来た。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

学校訪問(中学校と中い)に赴き、現場の先生達のお声と聞くことが出来、今
後の活動に役立てて頂くことが出来た。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。